

当院にて矯正診断を受けられた患者様へ

1. 現在、矯正歯科では、
「唇顎口蓋裂患者の矯正治療後の安定性に関する計測学的研究」という研究を行っています。これはワイヤーによる矯正治療を行った患者様の矯正治療終了時と終了後 2 年経過時の上あごの歯並びの石膏模型を用いて、上あごの歯並びの変化を調査することにより、矯正治療の安定性を明らかにすることを目的としています。上記のご病気で通院されていた患者様の診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願い申し上げます。尚、本研究への協力を望まれない患者様は、その旨を研究代表者の坂本輝雄までご連絡をお願い致します。
2. 本研究は東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ています。
3. 調査の対象となるのは当院にて、1981 年 10 月 1 日から 2013 年 1 月 31 日の期間で矯正診断を受けた患者様です。
4. 性別、年齢、歯並びの状態などについて、調査担当者が対象となる患者様の症例調査票を作成します。
5. 症例調査票には、住所・氏名などの患者様の個人が特定される情報が入力されることはありません。
6. 本研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公開されることはなく、個人情報を守られます。
7. 本研究について質問あるいは疑問がある場合には、下記の研究代表者あるいは問い合わせ窓口まで御連絡ください。

問い合わせ窓口 東京歯科大学千葉病院 矯正歯科

043-270-3903

研究代表者 坂本輝雄